



# ベルトスポットライト BSP-G1型/G2型/G3型

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。  
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

## ■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

### ■安全に関する記号と説明

#### ▲ 警告

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。

#### ▲ 注意

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

### ■情報に関する記号と説明

#### 施工上のお願い

・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。

・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

### ■ねじ等の締結部品の記号

ねじやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2a等)

締結部品の種類は「**■ 梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## □ 施工の前に

### ▲ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ベルトスポットライトは樹木またはポール取付専用です。浴場などの湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、振動の多い場所には設置しないでください。器具の破損、ショートなどによる思わぬ事故や感電によるけがのおそれがあります。
- 枝が折れる可能性のある場所には取付けないでください。枝が折れ器具が落下しケガに繋がるおそれがあります。
- ねじは当社指定品を指定本数使用し、下記締付けトルクで固定した後ゆるみがないか確認してください。  
<推奨トルク>φ4ねじ、M4ねじ：  
1.5N・m ±0.5N・m(15±5kgf・cm)

### 施工上のお願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 日常的に使用する導線範囲内に配線する場合つまづき等のおそれがあります。設置に関しては施主様と地上・地中配線をご相談ください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書はお施主様にお渡しください。
- 取付け制限がありますので、ご注意ください。  
BSP-G1型：φ20～φ130  
G2型：φ30～φ130  
G3型：φ50～φ130
- 樹木に取付ける場合、枯れ木や腐った木等には取付けないでください。

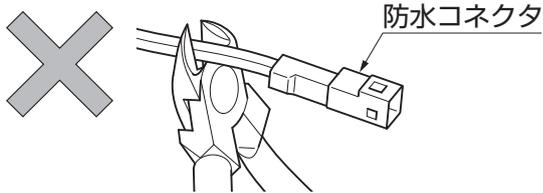
## 施工上のご注意

### ▲ 注意

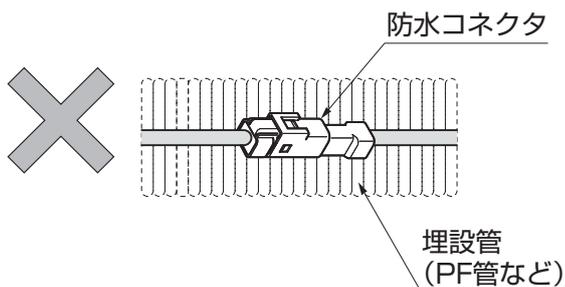
- ねじは当社指定品の指定本数を確実に締付け、固定してください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 灯具本体カバーは取外さないでください。止水性能が低下し、故障・感電のおそれがあります。
- 施工終了後は、ねじやベルトなどにゆるみがないか確認してください。
- 子供の手の届かないところへ設置してください。
- 施工後、同梱の結束バンドでケーブルと取付相手を固定してください。ケーブルのバツツキ、引掛りの負荷により故障につながるおそれがあります。
- お子様の手の届く範囲に配線のたるみがないように、緑化テープ（現場手配）などで固定してください。配線がお子様の首や体に巻き付くなど、思わぬケガの原因になるおそれがあります。

### 施工上のお願い

- 灯具の防水コネクタを切除しないでください。現場配線を使用し、防水コネクタを切断する場合は、防水ジョイントを使用して結線してください。故障や不点灯の原因になります。



- 埋設管（PF管など）内で結線しないでください。

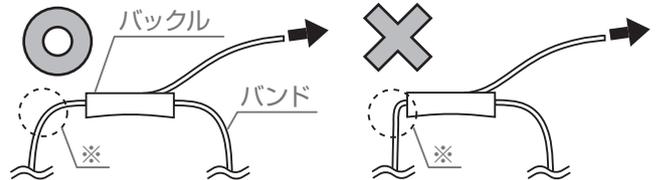


## 施工上のご注意

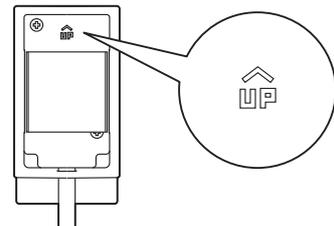
つづき

### 施工上のお願い

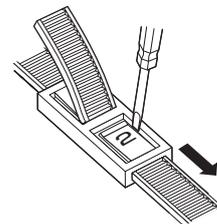
- バンドが屈曲（※）した状態で勢いよく引っ張らないでください。無理に引っ張ると切れることがあります。バンドが湾曲（※）するように補助し、バックルの位置を調整してゆっくり引っ張ると入りやすいです。



- 取付位置へ緑化テープ（現場手配）を取付けると幹のキズ防止につながります。
- 現場判断にてステンレスバンドも取付可能です。取付可能商品：イワブチ SFBT-N10（バンド）、SLS-ON（締付金具）
- 取付向きに注意してください。裏面のUPが上部（水上側）になるように取付けてください。下部に取付けてしまうと水抜き孔から排水されず、配線が腐食し不点灯のおそれがあります。



- 締付け具合を緩める場合、バックルの"2"を先端の尖った千枚通しなどで軽く持ち上げるとロック解除し取外すことができます。上げすぎると破損するおそれがあります。



## 電気配線工事について

### ▲ 注意

- DC12V以外では使用しないでください。過電圧を加えると火災・感電のおそれがあります。
- 別売りの当社製トランス電源ユニット・電源ケーブルと合わせて使用してください。
- 施工作業中は通電させないでください。故障・感電のおそれがあります。

# 施工チェックシート

※施工時に下記を必ずご確認ください。この項目を守らないと不具合発生につながります。

No.	チェック内容	
1	取付後、結束バンドで固定していますか	<input type="checkbox"/>
2	推奨取付径に取り付けていますか	<input type="checkbox"/>
3	水抜き穴が水下側になっていますか	<input type="checkbox"/>
4	付属の防水コネクタは切断していませんか？ 切断した場合、防水ジョイントを使用していますか？	<input type="checkbox"/>

## 梱包明細表

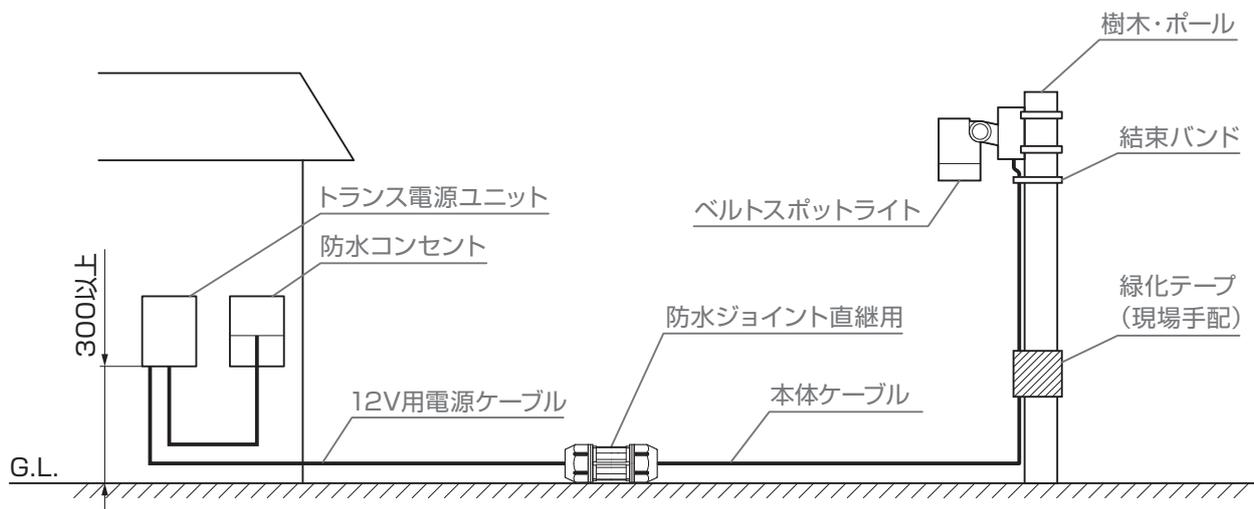
名 称	略 図	員 数		
		G1型	G2型	G3型
ベルトスポットライト BSP-G1型		1	-	-
ベルトスポットライト BSP-G2型		-	1	-
ベルトスポットライト BSP-G3型		-	-	1
バンド (1000mm)		1	1	1
バックル		2	2	2
結束バンド		1	1	1
フード (G3型用)		-	-	1
【1a】M4×6トラス小ねじ(D=8)		-	-	1
【1b】M4六角ナット 1種		-	-	1
取付説明書【EXM-197】	-	1	1	1
取扱説明書【EXM-198】	-	1	1	1

## 推奨取付幹径の確認

以下よりそれぞれの推奨取付幹径をご確認ください。

仕 様	適応外径
BSP-G1型	φ20mm~130mm
BSP-G2型	φ30mm~130mm
BSP-G3型	φ50mm~130mm

# 1 配線参考図

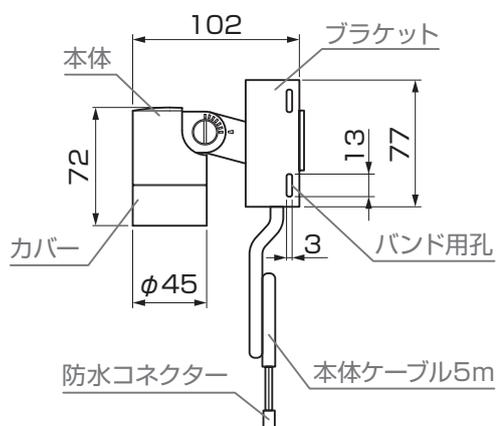


## 施工上のお願い

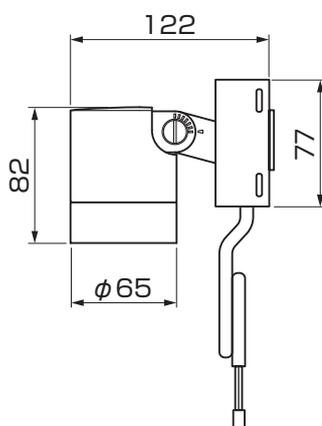
- ベルトスポットライト本体を、子供の手が届く位置に設置しないでください。

# 2 基本寸法と各部の名称

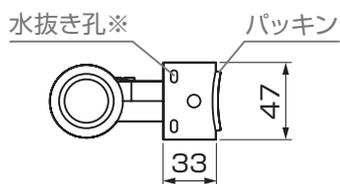
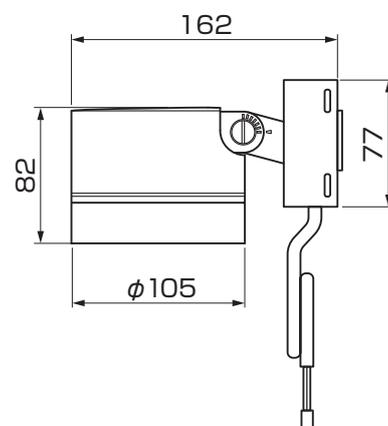
[BSP-G1型]



[BSP-G2型]



[BSP-G3型]

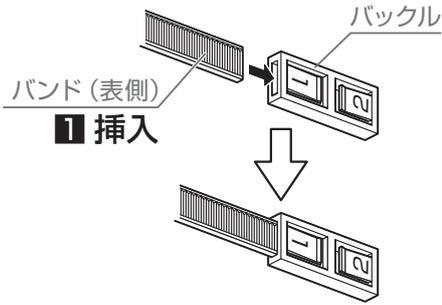


## 施工上のお願い

- ブラケット部の寸法はG1～G3共通です。
- シーリングなどで水抜き孔をふさがらないでください。(※)

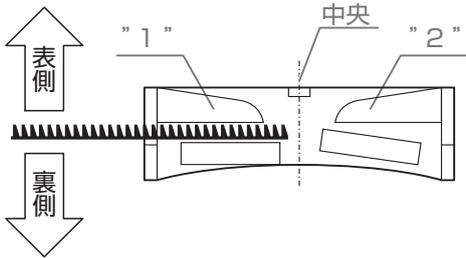
# 3 灯具の取付け

1: バンドを半分に切断してバックルの"1"に挿入

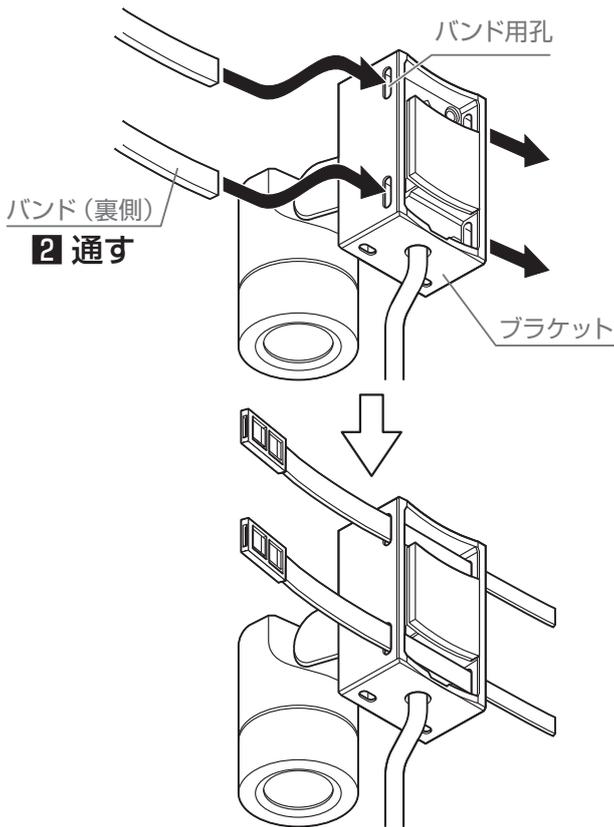


## 施工上のお願い

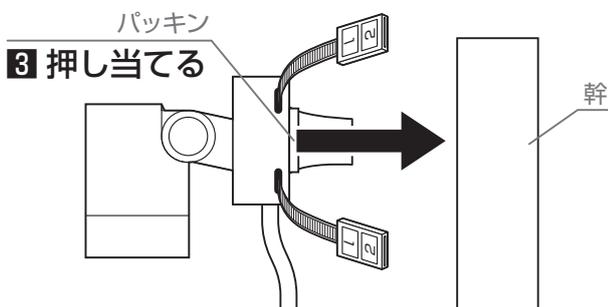
- バンドは表裏がありますので、差込時に確認してください。
- バンドは中央部以上差し込んでしまうと、"2"へベルトが差し込めなくなります。



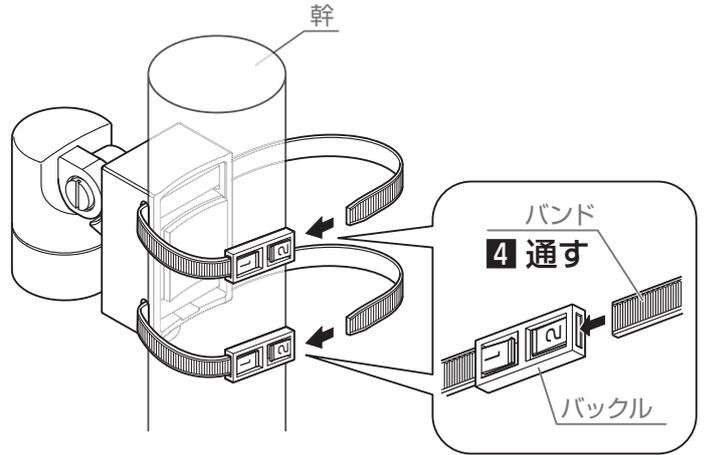
2: バックル付きバンドをブラケットのバンド用孔へ通す



3: 幹にパッキンを押し当てる

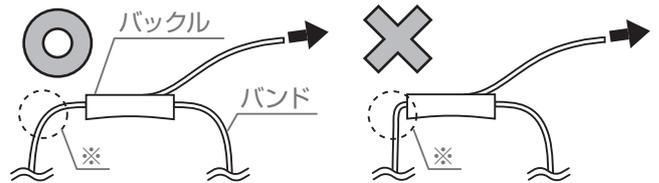


4: 幹に巻き付けて、バックルの"2"にバンドを通す

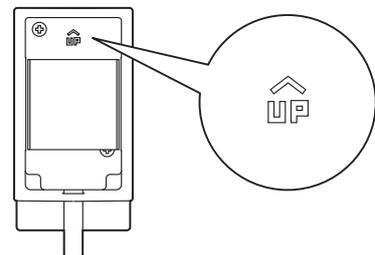


## 施工上のお願い

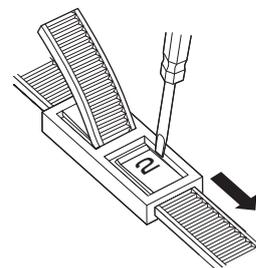
- バンドが屈曲(\*)した状態で勢よく引っ張らないでください。無理に引っ張ると切れることがあります。バンドが湾曲(\*)するように補助し、バックルの位置を調整してゆっくり引っ張ると入りやすいです。



- 取付位置へ緑化テープ (現場手配) を取付けると幹のキズ防止につながります。
- 現場判断にてステンレスバンドも取付可能です。  
取付可能商品：イワブチ SFBT-N10 (バンド)、SLS-ON (締付金具)
- 取付向きに注意してください。裏面のUPが上部(水上側)になるように取付けてください。下部に取付けてしまうと水抜き孔から排水されず、配線が腐食し不点灯のおそれがあります。



- 締付け具合を緩める場合、バックルの"2"を先端の尖った千枚通しなどで軽く持ち上げるとロック解除し取外すことができます。上げすぎると破損するおそれがあります。

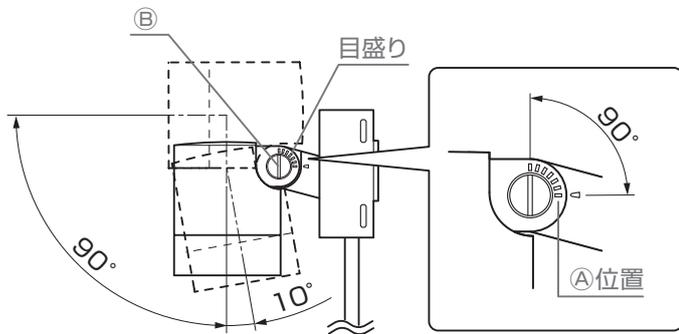


### 3 灯具の取付け

5: 照射対象物に合わせて照射方向を調整

#### ■上下方向を調整する場合

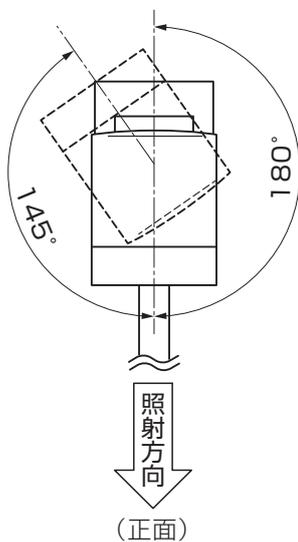
本体側面には角度目安の目盛りが刻印されており、首を上 $90^{\circ}$ 、下に $10^{\circ}$ まで振ることができます。  
壁面に対して平行の位置にする場合は、**Ⓐ**位置を目安にしてください。(目盛りは $15^{\circ}$ きざみです。)



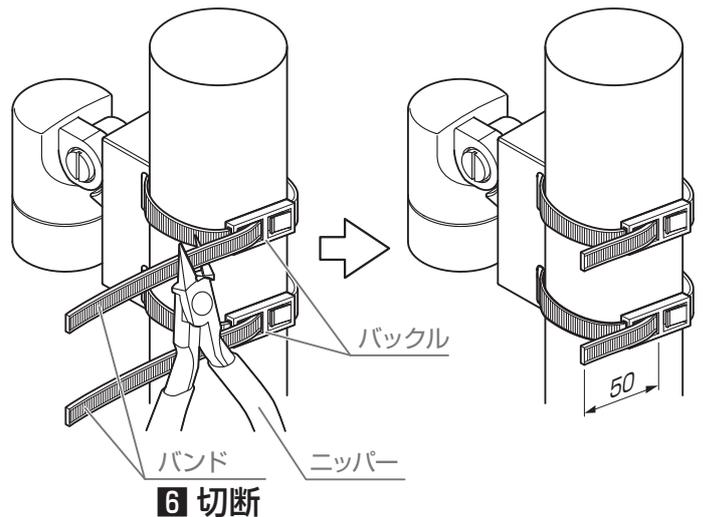
- (1) マイナス手回しドライバーで**ⓑ**をゆるめ、首部をゆっくり動かして角度を調整
- (2) 適当な角度を決め、**ⓑ**を締めてしっかりと固定

#### ■左右方向を調整する場合

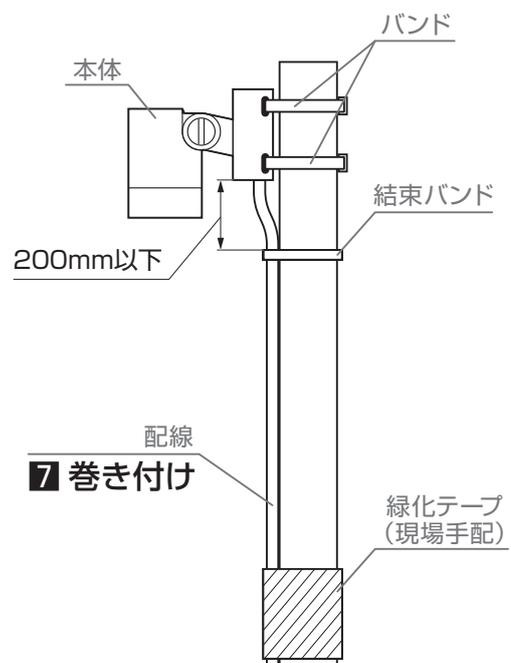
本体の首部を持ち、ゆっくり動かして調整してください。



6: 余分なバンドを切る場合はバックルから50mm残してニッパーで切断



7: 配線を結束バンドで樹木またはポールに巻き付け



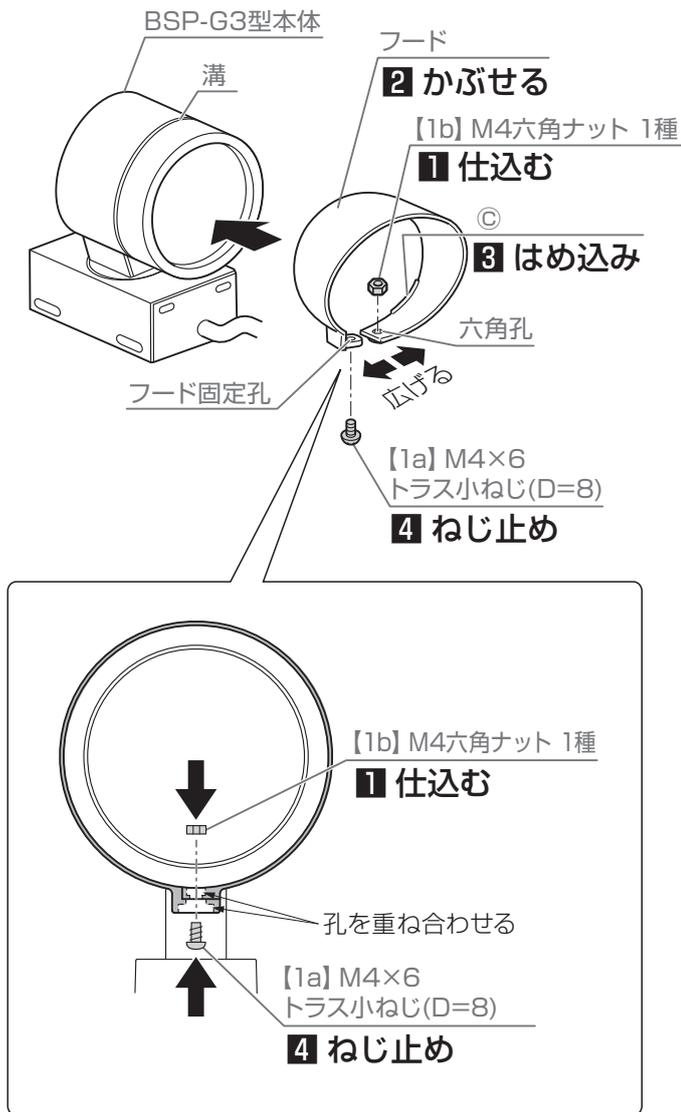
#### ⚠ 警告

- 本体から200mm以内の位置に結束バンドを取付けてください。ケーブルのバタツキ、引掛りの負荷により故障につながるおそれがあります。
- お子様の手が届く範囲に配線のたるみがないように、緑化テープ(現場手配)などで固定してください。配線がお子様の首や体に巻き付くなど、思わぬケガの原因になるおそれがあります。

8: 点灯確認

# 4 フードの取付け (G3型用)

- 1: 六角孔に【1b】を仕込む
- 2: フードを広げながら本体にかぶせる
- 3: 本体の溝に◎部をはめ込み
- 4: 【1a】で下からねじ止め



## 施工上のお願い

- フードが本体にしっかりと固定されていることを確認してください。

取説コード

**EXM-197**

JZZ641600  
202502\_1049